

授業科目 環境調整・福祉機器学

【担当教員名】 貝 淵 正 人、能 村 友 紀		対象学年	3	対象学科	作業
		開講時期	後期	必修・選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【概要・一般目標：GIO】 ADLを支援する基本的福祉機器の種類、機能、必要な環境改造の方法などを修得する。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. バリアフリーの考え方について説明ができる。 2. 生活環境とリハビリテーション関連機器について説明ができる。 3. 基本的な福祉機器を実際に使用することができる。 4. 住宅改修に必要な基礎知識を述べることができる。 5. 住宅改修の計画書を作成することができる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	福祉機器とは バリアフリーとは			1	講義 貝淵
2	生活環境と福祉関連機器			1・2	講義 貝淵
3	起居関連福祉機器			2・3	講義 貝淵
4	ADL関連福祉機器			2・3	講義 貝淵
5	住宅改修に必要な基礎知識			4	講義 能村
6	住宅改修の流れ			4	講義 能村
7	住宅改修計画書作成演習			5	講義演習 能村
8	まとめ				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		生活支援のための福祉用具と住宅改修	和田光一	ミネルヴァ書房	2008・2,100円
参考書		福祉用具専門相談員研修用テキスト	シルバーサービス振興会	中央法規	2007・3,675円
その他の資料		随時プリントを配布します			
【評価方法】 (1)出席2/3以上 (2)期末試験60点以上 (1)でかつ(2)の場合合格とする			【履修上の留意点】		